

会 議 議 事 録

| | |
|-----------|--|
| 1 会議名 | 第6回長岡市新しい市役所検討市民委員会 |
| 2 開催日時 | 平成19年9月25日（火）午後3時30分から午後5時45分まで |
| 3 開催場所 | 長岡市役所4階大会議室 |
| 4 出席者名 | 委員：原会長、田村副会長、井上委員、金子委員、鯉江委員、齋藤委員、外山委員、樋口委員、三上委員、渡辺委員、小熊委員、小坂井委員 市側：二澤副市長、総務部長、企画部長、企画課長、中心市街地活性化推進室長、用地管財課長、行政管理課長（事務局）ほか |
| 5 欠席者名 | 関川委員、福田委員 |
| 6 議題 | (1) 新しい市役所の姿について (2) 新しい組織について (3) オープンスペースの活用について (4) その他 |
| 7 審議結果の概要 | ・ 新しい市役所の姿、市役所の組織に関すること、オープンスペースの活用方法について審議を行った。 |
| 8 審議の内容 | <p>(別添次第及び資料に基づき議事を進行した。以下に要点を記す。)</p> <p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布資料の確認。関川委員、福田委員が欠席。 <p>2 本日の主旨について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の委員会では、中間報告の素案に対して様々な修正意見をいただいた。 ・ 副会長とも相談したが、本日はコンセプトの部分や組織、オープンスペースの利用など、ソフト面に関わるものについて再度ご議論いただき、それらの内容を反映させた上で、次回の市民委員会で中間報告を確定したいと考えている。 <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告は次回にまとめるということか。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおり <p>会長</p> |

| | |
|---------------|--|
| <p>行政管理課長</p> | <p>3 議事</p> <p>(1) 新しい市役所の姿について</p> <p>《資料1「新しい市役所の姿」の修正案に即しての説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回分かりにくいという意見があった「新しい市役所の姿」について、ご審議いただきたい。 ・ 1.の“たらいまわしのない市役所”は、“より便利な市役所”に変更した。2.は“すべての市民に開かれた”という部分が1.との違いが分かりづらいという意見があり、“市民と垣根のない市役所”に変更した。1.と2.の変更を受けて、3.についても文言を変更し、“誇れる市役所”とした。 ・ 新しい市役所の姿は、委員会の検討の方向性を定める重要な項目であるので、本日あらためてご意見をいただきたい。 |
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「基本的な方向性」はこれで良いか確認し、それを一言でまとめると、左側の「新しい市役所の姿」になるのかどうか、ご意見をいただきたい。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 概ねこの通りで良いと思うが、新しい市役所は市民センターのようなイメージだと考えている。市民センターは行くとほっとする、子どもとの待ち合わせ場所としても安心。 ・ 安心という意味で「ほっとする」と、最新情報が得られるという意味で「HOT」をかけた、HOTオフィスなどのキャッチコピーをつけてはどうか。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 私が持っている市役所のイメージは、住民票を取りに来たりする市役所の1階部分である。 ・ 1.は、住民票を取るなどの機能であるので、市役所を表している。2.は市民センターのようなイメージだとすると、市役所の中に市民と垣根が無い“場所”があるということである。3.も“市役所”である必要はない。全てに市役所という文言がつくのは違和感がある。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい市役所の姿として、「たらいまわしのない」、「開かれた」市役所という2点をキーワードとして議論してきた。 ・ 1.は、一括配置か分散配置かという所与の条件の中で議論してきた経緯もあり、“市民に”より便利なという点を明示した上で、カッコとして「たらいまわしのない」というポイントを明示すべきである。 ・ 2.は変更した表現が、前回よりも後退した表現になっている。“市民に開かれた市役所”とした方が良い。基本的な方向 |

| | |
|----|---|
| 委員 | <p>性を加味してアプローチするとすれば、“市民と協働する市役所”と追加した方が、市民と市役所の位置関係がはっきりと見えるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3. も前回のまま、“次世代に誇れる市役所”で良いのではないか。市役所は顔ではなく、黒子だと思っている。合併10市町村との絡み、災害との絡み、まちづくりあるいは環境との絡みもあるが、敢えてここはカッコ書きをしなくても良いのではないか。 ・ 私は逆で、文言が短くなり良くなったと思う。 ・ 1. は市役所の持つ基本的な機能充実という内容が、カッコ書きで入ると良いのではないか。2. はこれからこの場所を先進的な地域とするというイメージがあり、3. は広範な項目でプラスアルファのイメージかと思う。 ・ 基本的な方向性の中に、語尾に全て「市役所」がつくことに違和感がある。 ・ 開かれた議会とあるが、議会は当然に市役所に内包されるものではないと思うので、「基本的な方向性」の2-4.として議会に関する項目が入る方が良いのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、議会や委員会の様子について、議会だよりやケーブルテレビ、インターネットなどを使い、ライブやアーカイブでの情報発信を行っている。 ・ 今後は、議会に関する情報を一方通行で送るだけでなく、市民から議会に意見をいただいて、議論しながら政策形成していく相互通行にすることが、開かれた議会のイメージと認識している。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2-4に“開かれた議会”と追加してはどうか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の姿に関する中での議会ということであるので、「実現に向けた主な取組み」の中でもよいと思うが。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月10日の中間報告の案では、前書きに“市民、議会、市役所が…”という書き方になっているので、項目として追加しなくても良いのではないか。 ・ 議会から市民に情報発信するだけでなく、市民からも情報を得ながら議会も政策に活かしていくべきだと思うので、議会自身が本来あるべき姿を持つことが望ましいのではないかと思う。今回は委員の皆さんとの議論の中で、入れたほうが |

| | |
|----|---|
| 委員 | <p>より分かりやすいということであれば、入れると良いのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会が当然に市役所に内包されるということには違和感がある。市役所についての議論ではあるが、この中に別に議会を入れて良いか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本来は、議会棟が独立しているのが望ましいと思うが、スペース的に制約があり、合築せざるを得ない。 ・ 今までの議論の中でも、気軽に入れる議会であって欲しいという意見があった。また、議会側でも開かれた議会について議論してきた。 ・ 議会のあり方として、独立棟を作るのが一番良いと思うが、合築せざるを得ない条件の中で、議会を低層階におくのか中高層階におくのか、そういった議論の中から議会の話が出てきたわけである。 ・ 市民の代表が議会なので、このままでも良いと思う。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本来は市役所と議会は、機能も権限も全て違うのだが、新しい市役所の中に議会があるということで「基本的な方向性」の中であげていいのではないか。 ・ 新しい市役所の姿に市民という文言が入っているので、基本的な方向性の中では、“市民が”、“市民と”、“市民に”という文言は必要ないのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなかに市役所を集約して、その地域をどのようにしていくかということが市役所の全体像であり、ここではそういった議論をしたいと思う。市役所に限定すると効率が良いだけで終わってしまうのではないか。だから、開かれた議会も大事なコンセプトである。 ・ もう少しみんなで夢を語る方が楽しいのではないか。「便利で楽しく魅力あふれる場所、市役所」が良いのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な方向性のなかに、市民という文字は入れて欲しい。 ・ 高齢者や障害者も市民であるが、バリアフリーはまだまだ十分ではない。障害者等も含めた全ての人が市民だという概念を入れる必要がある。 ・ 市民と市役所との協働、市民と市民との協働をもって、障害者や高齢者に対するサービスをどう連携して行っていくかが重要である。 |

| | |
|-------------|--|
| <p>総務部長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所と公会堂、議会はそれぞれ機能が異なるが、市民全体がともに新しい長岡市を造っていくということであれば、こうした形で良いのではないか。 ・ 市役所を単なる箱としてではなく、機能として捉えるという考えが示されていると思う。市役所の機能は、議会を含めて様々な機能があるが、事務局としては市民と直に接する部分、関わりのある部分を議論していただきたいと考えている。 ・ 次回、中間報告をとりまとめたと考えているが、資料1の左側「新しい市役所の姿」の内容について確認したい。キャッチコピー的なインパクトのある、市民にわかりやすい表現が望ましいということでコンパクトに短くまとめてみたが、文章で表現する方がいいのか、ごく短いフレーズでまとめる方がいいのか、議論していただきたい。 |
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ キャッチコピー的な表現と、説明を含んだ表現ではどちらが良いのか。短い言葉で説明できれば良いとは思いますが、表現が短すぎて、意味が通じなくなる可能性もある。適切な言葉がなければ、少し説明を含んだ表現で良いのではないか。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい市役所の姿の語尾に、全て市役所がつくのは気になる。例えば2. は、市民に開かれた場、市役所とか。市役所のすべてのセクションが市民に開かれ、誰でも入れるというものではないはず。そういう場を提供するのも市役所の役目だということ。 ・ 2. 3. の語尾は、市役所という文言を修正して欲しい。末尾だけを検討して頂ければ、その他の表現については良いと思う。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 私は修正案のとおり短い方が良いと思う。「新しい市役所の姿」は短く表示し、意味が分からなければ「基本的な方向性」で細かく説明すれば良い。 ・ 最終報告では右列の「実現に向けた主な取組み」をもっと検討して具体的に詰めていく必要がある。 ・ 例えば、たらいまわしのない市役所という文言は、「基本的な方向性」に入れても良い。 ・ 「新しい市役所の姿」では、“市民に”、“市民と”、“市民が”を全て入れるか、もしくは全て除くか統一すべき。 ・ 基本的な方向性を充実する方がよい。 |

| | |
|--------|---|
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. を市役所の機能、2. をエリア、3. を未来という方向付けで考えるというのは良いと思う。 ・ 2. はエリアの中にある議会ということで、基本的な方向性の中に議会も入れて良いのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ この議論の出発点に、庁舎配置の一括か分散という問題がある。分散配置する場合にはたらいまわしをしないということをはっきり明示した方が良い。 ・ “市民に”、“次世代に”という表現は入れた方が良い。 ・ 開かれた市役所という表現でずっと議論してきた。“垣根のない市役所”では後退しているように思う。2-1～2-3の内容でいくのであれば、“市民との協働”という表現をきちんと入れるべき。 |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「開かれた」という部分は毎回議論になるが、市民に対応する所が“開かれている”という意味であるので、後に「市役所」が付くと、市役所の隅から隅まで“開かれた”ものになると誤解されるのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本来的には行政を執行する市役所、議決機関である議会、市民は、それぞれ機能がまったく異なる。 ・ 法律的に定められたフォーマルなことをやるのが市役所であるが、これからの議論として、フォーマルなものインフォーマルなものがいかに協働していくか、あるいは長岡市民としてこれから何をやっていくか議論しなければならない。 ・ 市民は、行政からサービスを受けるばかりでなく、公共的なサービスを提供することもある。市民力をどのように発揮していくのか考えなければならない。そういった意味も含め「市民」という言葉は入れて頂きたい。 |
| 行政管理課長 | <p>(2) 新しい組織について</p> <p>《資料2「新しい組織について」に即しての説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい市役所においては、サービス、協働などの点で新しい組織づくりが必要である。 ・ 組織の見直しについて、3つの視点で整理した。1. は市民サービスを受ける立場に立った視点、2. に政策強化の視点、3. に効率化の視点である。 ・ 今後は、新しい庁舎配置に合わせた総合調整機能と庁内分権型組織を作ること、国に合わせた組織体制から市民の視点に立った組織への変更、そして、本庁と支所との連携強化に向 |

| | |
|----|--|
| 委員 | <p>けた組織体制について、検討が必要と整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分散化した場合、建物間の調整機能は必要だと思う。 ・ 今年度の組織改正について、子育てしている親にとっては、保育園と幼稚園の問題など1つの組織で対応できるようになった点でよかったかも知れないが、成長していく子どもたちが本当に楽しいのかということは見えない。 ・ 市民活動への支援、協働体制の強化とあるが、どういうことが市民や子どもにとって楽しめるのか、協働できるのか、そういうことを検討する組織を作り、楽しい、魅力のある市役所になるよう検討して欲しい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政組織を国に合わせず、市民向けに変えたのは評価したい。これは全ての分野で言えることで、例えば道路にはいろいろ管轄が違うが、市民にとって道路は1つでしかない。 ・ 庁内調整機能を強化し、スピーディなサービスを提供することが可能になるのが、市民にとっては一番重要である。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ この教育委員会の組織改正は、斬新なスタイルだと思う。 ・ 課題ごとに様々なセクションが集まるプロジェクトスタイルが、これからの組織のあり様になる。市役所がまちなかに分散配置するという観点からは、組織の形だけではなく、運動論として議論を詰めていく必要がある。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育関係の機能的な再編については、大いに賛成である。しかし、行政の組織だけを変えても保育園、幼稚園、小学校などの間で情報連携がないままではダメ。 ・ 市役所と教育委員会とが、建物が分かれた中で、うまく連携していくことが必要である。 ・ 子どもたちや親にとって、すばらしいものになることを期待している。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい市役所では、市民との関係をどうするかということが柱になると思う。 ・ 少子高齢社会の中で、福祉的な視点を持って市民と向かい合うことはもちろん、次世代や外に向けた視点、未来志向も表現しておく、前向きな印象になるのではないかな。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今議論している内容は、中間報告に載るのか。中間報告に盛り込む組織のあり方に対する委員会の要望ということであれ |

| | |
|----------------|---|
| 総務部長 | <p>ば、福祉の視点、国際化の視点も盛り込むべきだが、市ではこの議論をどう扱うつもりなのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の段階では、個々の組織を具体的にどう変えるかということではなく、大きな方向性や、基本的なあり方について御意見をいただき、それを中間報告の中に入れていきたいと考えている。個々の組織論については、実務的に検討していく。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料2の2.見直しの視点は、現状に沿った視点しかない。未来に向かった方向性として、先ほど意見があった福祉の視点、国際化の視点、観光面を強化するとか交流人口を増やす視点を盛り込んで頂きたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民がやる部分と、行政がそれを把握し、理解した上で行っていくべきことの棲み分けが必要。 ・ 協働という面からも、中間報告の内容を一般の市民にどう伝え、理解してもらえるかということを考えるべきである。 ・ 今よりも便利な市役所を作るということを前面に出すと、納得しやすい。市民一人ひとりが主役であるということも大切である。例えば、市民活動をしている登録団体などに、早めにわかりやすい言葉を用いて伝えていくべき。 ・ 市民理解という点について、事務局で検討している案があればお聞きしたい。 |
| 行政管理課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告がまとまる段階で、市政だよりやホームページなど、様々な方法で情報提供していきたい。 |
| 行政管理課長 企画課長 | <p>(3) オープンスペースの活用について 《資料3(追加)「オープンスペースの活用について」に即しての説明》 《資料3「屋根つき広場の活用について」に即しての説明》</p> |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ どのような部分がオープンスペースにあたるのか。 |
| 行政管理課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計がまだなので具体的なことは言えないが、今の段階では、建物の前面に設ける屋根付き広場、建物に入ったところに配置するラウンジや、情報の受発信ができる機能を持ったスペースなどを想定しており、それらがオープンスペースという概念になる。 |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公会堂はオープンスペースに含まれるのか。 |

| | |
|--------|---|
| 行政管理課長 | <ul style="list-style-type: none"> • 公会堂と庁舎の接点になるロビーは、オープンスペースに含まれるが、公会堂自体は議論に含まない。 |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> • 市議会の議場を活用とあるが、それもオープンスペースを含むのか。 |
| 行政管理課長 | <ul style="list-style-type: none"> • 議場はオープンスペースの議論には含まない。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> • 前回の資料で、各エリアの行政機能の配置が示されており、それら一帯をまちなか型市役所としている。私はそれが今回議論する範囲だと捉えている。 • オープンスペースの話が出て分からなくなったが、市役所本庁舎だけが委員会の議論の対象なのか。例えば市議会が別棟になった場合、それは議論の対象外になるのか。市役所という定義が不明瞭である。 |
| 行政管理課長 | <ul style="list-style-type: none"> • 市民委員会の検討対象は、基本的には厚生会館地区の行政庁舎部分と、分散する場合の再開発地区に配置する行政庁舎部分である。議場を併設する場合は議会も含む。そのほか、平成の公会堂との接合部分にあたる、屋根付き広場やロビーなどのオープンスペースについても、ご意見をいただきたいという趣旨である。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> • 何を議論せよというのかははっきりしない。新しい市役所を市がどうしたいのか、先に意見を述べていただきたい。前回の、食堂をどうするかという議論も一緒である。 |
| 総務部長 | <ul style="list-style-type: none"> • 食堂は、職員専用であれば市役所の中で考えるべき問題だと思うが、市民の利用も想定されるため、ご意見をお聞きしている。 • また、ロビーや屋根付き広場は、市民が利用する場所であるため、ワークショップなども設けてご意見をお聞きしている。せつかくの機会なので、市民委員会の皆さんからも、「こんなふうに使えたらいい」というようなご意見をいただきたいという趣旨である。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> • どの場所を対象に議論するのか、委員によって認識に違いがあるのではないか。 • 最終報告に向けて、どこの場所について議論すればいいのか、一覧表を出していただきたい。 |

| | |
|------|---|
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンスペースは、多種多様な活用ができるようだが、それだけに管理運営が大変ではないかと思う。有料、無料の部分をわかりやすく整理していただきたい。 ・ 地域としては、利用するのを楽しみにしている。 ・ 新しい市役所のシンボルとしてのイメージを、広く市民から募集していただきたいと思っている。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップに参加して、たくさん夢を語らせてもらったが、それが実際に実現できるのか不安がある。 ・ 関係する団体が、ある農業施設の運営を受託した。当初は様々な夢があったが、いろいろな制限があり、やりたいことが半分以上もできないという現状がある。 ・ そういった制限ができるだけクリアされ、夢が本当に実現できるのか。このオープンスペースに関するプランの実現化について、市の姿勢をお聞きしたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンスペースへの期待は多いが、有料、無料に関しては市民の関心も高い。その辺の考え方をお聞きしたい。 |
| 総務部長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の時点では、そこまで具体的な整理をしていない。ワークショップなどでアイデアを募っている段階であり、さらに市民委員のご意見をお聞きしたいというのが、本日の趣旨である。 ・ いずれ、有料・無料の仕組みや制限などについても具体的に詰めていくが、本日はそこまでの議論を行う趣旨ではない。 ・ 委員会の検討範囲については、まだ設計業者のコンペ中で平面図もできていない状況なので、具体的な絵で整理することはできないが、概念的なものをお示ししたい。 ・ ただし、一定の規模のオープンスペースを設けるのは確かなので、その利用イメージ、アイデア出しをお願いしたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政は後々の管理のことを考えて計画してしまう。この場所は中心市街地の核となる。にぎわいを作り出すという観点から、オープンスペースの利用の手続きをいかに簡単なものにするか、使い勝手を良くできるか検討して欲しい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙3のイベント等を見ると、夢が沢山あってワクワクする反面、本当に実現可能なのかという疑問がある。そこは事務局が具体的に整理して詰めていくということなので、そのようをお願いしたい。 |

| | |
|---------------|--|
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人広場とあるが、若者たちも居場所を欲しがっている面があるので、その点も議論に入れて欲しい。 ・ 公会堂はオープンスペースに含まないと聞いたが、このアイデアの中には、公会堂でないとできないものもある気がするが。 |
| <p>行政管理課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公会堂はアリーナが主であり、誰でも自由に入れるスペースとは異なるという意味で、オープンスペースから除いている。 |
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップで出されたものは、スペース的に入りきらないのではないかと。公会堂で実施することもアイデアとして出されているのではないかと。 |
| <p>企画課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップは夢を語っていただいたもの。実現にあたって、行政側がどのようなことに気をつけるべきか抽出するのが、今のポイントになる。 ・ 具体的にイメージしにくいと思うが、できるだけ制限を設けないとか、行政らしくない運営をして欲しいといった大きな方向性を出していただきたいと思っている。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1500㎡が1つのフロアということになれば、音響面やスペース面での制約もあると思う。議論のベースになる前提条件がないと、アイデア出しは難しいのではないかと。 |
| <p>総務部長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 前提条件が必要だという意見は良くわかるが、ワークショップでは、同時に同じフロアでやったらどうなるかということや、面積的な条件などはつけずに、どんなことをやってみたいかという自由な希望をとりまとめた。 ・ 今の段階では、ここに載ってないような斬新な意見や、これは是非やった方が良くといったご意見があればいただきたい。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンスペースのイメージについて、屋根付き広場は屋外の広場、市民ロビーは屋内の空間ということだろう。そのように仕分けすると、イメージしやすいのではないかと。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンスペースというのは、ドアは無いのか。市役所が閉まっている時間帯はどうするのか。 |

| | |
|---------------|---|
| <p>行政管理課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 執務室とオープンスペースは、何らかの形で仕切りを設けることになると思うが、基本設計に着手していない段階で、まだ具体的にお答えできない。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップのファシリテーターを務めたが、資料3別紙のような資料に至るまでに、たくさん議論を積み重ねている。 ・ 委員会で同じ議論をするのは難しいと思う。 ・ この資料は1つのグループのアウトプットであるが、16グループすべての意見を集約したものを出していただきたい。それをもとに優先順位を付けて、意見出しをしていけると良いのではないか。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋根つき広場、公会堂と市役所のロビーの活用方法については、中間報告以後に議論をするという説明があったかと思う。これは中間報告の範疇外だと理解しているがどうか。 |
| <p>総務部長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日は、新しい市役所のあり方を御議論いただいた。市役所のあり方の書き方について、事務局でもう少し工夫せよということであったと理解している。 ・ 冒頭に会長からも話があったとおり、組織やオープンスペースなどについて、もう少し議論していただいたうえで、中間報告に反映できるものがあれば入れ込んでいきたい。 ・ ある程度方向性が出るものがあれば、是非中間報告にも載せたいと考えている。 |
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ アイデアをすべて機能として入れ込むとすると、かなりお金がかかるのではないか。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 厨房がないとできないイベントもあることを念頭に置いて、検討を進めていただきたい。 |
| <p>委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば、委員会で喫茶室が必要だとまとめれば、設計段階で反映する方向で対応してもらえるのか。 |
| <p>総務部長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ すべて反映するわけではないが、いただいたアイデアを踏まえて市側で十分に検討し、必要な機能は設計に反映していくことは想定している。 ・ 本日はワークショップの延長で、さらに斬新なアイデアがいただけないかという趣旨である。 |

| | |
|-------------|--|
| <p>総務部長</p> | <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日いただいた御意見を事務局側で整理した上で、次回中間報告をまとめたい。 ・ 資料1の新しい市役所の姿については、本日いただいたご意見をすべて盛り込んで、一つのフレーズにまとめるのは困難だと思われる。 ・ 本日議論した内容をできるだけ入れ込んで、一旦中間報告としてまとめ、今後、最終報告に向けて、実現に向けた主な取組みをさらに議論しながら基本的な方向性を加え、それらを包括するフレーズにまとめていく方法もある。 ・ 次回までの間に、一旦とりまとめて委員の皆様にご意見をいただき、中間報告としてまとめたい。 ・ 次回は10月中旬以降の開催を予定している。 |
| <p>会長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ まとめきれない部分は中間報告以降に議論すれば良いと思う。 <p>5 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |